

平成28年度 地域ケアプラザ事業報告書

1 施設名

平戸地域ケアプラザ

2 事業報告

地域の現状と課題について

【平戸地区】

旧東海道沿いの歴史的な史跡が点在し、果樹園などの防災協力農地が広がる緑豊かな地区です。公園や河川の清掃活動も盛んで、運動会やもちつき大会、ふれあいの集いなどの地域行事には多くの住民が参画しています。また、地域のこども達の育ちを学校と地域が連携・協力して支えています。

【平戸平和台地区】

地区内を国道1号線が通り、一丁目は南区六ッ川・戸塚区の平戸町と、二丁目は保土ヶ谷区権太坂・戸塚区平戸四丁目・五丁目と、三丁目は保土ヶ谷区境木本町・権太坂・戸塚区の品濃町・平戸四丁目と接しています。小学校は、平戸小・境木小・南区六ッ川西小、中学校は境木中・平戸中・南区六ッ川中と区外の学校にも通学しています。最寄り駅のJR東戸塚駅までは、平成27年度から地区内の循環するミニバスが延伸・増便され、利便性が大きく向上しました。

平戸地域ケアプラザの担当エリア高齢化率は、25.69%です。戸塚区平均24.54%、横浜市平均23.81%と比較して高齢化率の水準が高く、また、平成20年度の高齢化率19.81%と比較をしても、5.89%上昇しており、この9年間で急速に高齢化が進んでいることが伺えます。

平戸地区・平戸平和台地区では、夏祭り・運動会・もちつき大会など、地域主催の行事を開催し、幅広い世代間の交流と住民同士の交流の機会を提供しています。また、連合町内会ごとに取り組まれている地域防災拠点訓練や高齢者食事会など、支援を必要としている人が孤立することのないように支援の体制を整えています

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

専門業者に日常清掃、定期清掃、建物・設備の保守管理を委託し、経年劣化、故障につながる事象への対応など保護に努めました。また、法令で定められた建物、設備等の点検を実施し区民の施設利用の安全と利便を図りました。備品・物品の管理については、I種物品管理簿、II種物品管理簿、固定資産物品台帳を整備し、物品管理シールを該当物品に貼付し管理を実施しています。敷地内の植栽等の管理は園芸ボランティアと植木業者による除草、剪定を行い四季折々の景観と衛生の確保に努めました。

イ 効率的な運営への取組について

運営協議会の開催をはじめ、利用者アンケート、ご意見箱、第3者委員からご意見をいただき効率的な運営を心がけて取組みました。また、地区社協、連合町内会、民生委員児童委員協議会等の会議、地域活動行事に出席し、地域の意見、要望等を運営に反映させるよう努めました。

高額な物品購入や故障箇所の修繕実施については、2社による見積比較のもと、効率かつ適切な業者選択を心がけて行いました。

ウ 苦情受付体制について

苦情対応マニュアルに基づく苦情責任者、苦情受付責任者が苦情申出者に迅速に対処し、事実確認のもと誠意ある対応に努めました。申出内容、事実確認、対応について、職員間の共有、再発防止策について統一を図りました。また、職員研修誌（ひだまり）に掲載し啓発に努めました。毎月開催の第三者委員会（民生委員児童委員代表2名）に報告し、ご意見と再発防止について助言等を受けました。さらに利用者アンケートを実施し、サービスや対応への意見、要望等を真摯に受け止め改善に努めました。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

管理者（もしくは職務代行者）ほか、所要の勤務体制を確保し、開館時間中は受付で来館者への声掛け、用務の確認を行い、終業時は施錠、閉館時間帯機械警備による防犯対策を行いました。平成27年度に引き続き、特別避難場所の開設から運営まで手順を職員間で共有しました。その他、来館者の急変、事故等には看護師を中心に応急対応、救急隊出動要請、家族等連絡を迅速に行い適切に対応しました。

オ 事故防止への取組について

利用者の転倒など人身事故が発生した際は、速やかに医療機関へ受診することを心がけました。ご家族や関係機関への報告をした後、事故報告書を作成し原因究明のもと、再発防止策を策定し職員で対応の統一を図りました。なお、事故防止対策委員会で事故報告書、ヒヤリハット報告書の分析を行い、業務見直し、設備、備品等の配置換え等の提案と職員研修誌で啓発を行いました。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報漏えい防止マニュアルに基づき、個人情報保護研修の開催しております。また、地域ケアプラザ個人情報漏えい事故防止チェックシートによる自己点検を実施し、個人情報漏洩事故の防止に努めました。日常業務では、個人情報の持ち出しルールの遵守、文書発送等でのダブルチェックの励行などを行なっています。

キ 情報公開への取組について

事業計画、事業報告、事業予算、決算の各帳票を館内で閲覧できるように用意し、法人HP、広報誌による自主事業の周知、広報活動を行いました。また、介護保険事業ではかながわ介護情報公表を行いました。

ク 人権啓発への取組について

法人全職員を対象に、人権研修を実施し、日頃の業務の振り返りと対人援助をテーマにグループワークを行っています。また、法人内のコンプライアンス委員会を中心に、法令遵守を職員研修誌に記載し、人権啓発に取り組んでいます。

ケ 環境等への配慮及び取組について

ヨコハマ 3R 夢プランに合わせ、ゴミ、資源の分別収集に取り組みました。5月のケアサポート祭りでは一部でリユース食器を使用しました。草木の廃棄処分については、数日間天日干しを行い、水分を蒸発させてから処分をするように心がけました。また、家電管理計を使用し冷暖房の適正運転や雨水を利用した植栽への灌水、散水等で省エネと併せて、環境に配慮した取組みに努めました。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

管理者1名（主任ケアマネジャー）、看護師1名（常勤兼務）、社会福祉士1名（常勤兼務）、主任ケアマネジャー（常勤兼務）

《目標への取り組み状況》

平成28年1月横浜市介護予防・日常生活支援総合事業の開始に伴い、利用者へのサービス内容の説明と再契約、予防ケアマネジメントの新ソフトウェアへの切り替えなど新制度への移行に関する業務量の増大と、新ソフトウェア切り替え作業に6月まで支障が生じた。

また、前年度から漸増する「要支援認定者」（利用者）へのサービス提供に際し、既存委託事業所は予防プランの受け入れ上限件数に達した事業所も多く、新たに居宅介護支援事業者を調査し業務委託にこぎつけるなど例年になく渉外活動を行い、利用者の自立支援に向け相互協力で取組んだ。

一方で、利用者の意向、ニーズ、サービス内容等の検討、共有を図る、サービス担当者会議への出席は前年度（158回）から今年度（112回）と出席回数が減少して、利用者の状況把握の難しさも生じている。

なお、介護予防支援・介護予防ケアマネジメント（ケアプラン作成等）は、高齢者自身の力を生かし、日常生活の活動を高め、家庭や社会への参加を促し、一人ひとりの生きがいや目標達成への支援を本人、家族、介護保険事業者と協働し取組んでいる。

《実費負担》

なし

《その他》

戸塚区介護予防支援・介護予防ケアマネジメント従事者研修会の開催（9/23）

《利用者実績》

平成28年度：延べ 2377人（平成27年度：延べ 2076人）

委託先居宅介護支援事業者数：34事業所（平成29年3月末）

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
190	190	195	192	196	192
10月	11月	12月	1月	2月	3月
211	204	208	197	201	201

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

常勤 4 名（主任介護支援専門員 2 名）

《事業報告》

1. 法令の遵守、利用者及び家族等の意向、意見を尊重し、自立した在宅生活の課題を抱えた利用者への支援は区役所、地域包括支援センター等と積極的に連携を行い、公平中立な立場で業務を遂行致しました。
2. 毎週ケアマネ会議を開催し情報の共有、ケース検討、研修報告等を行い、また資質の向上を目指し、研修計画に基づき内部、外部研修を受講し研鑽を深めました。戸塚区では 165 件、他県から 3 件の要介護認定調査を受託し、実施しました。
3. 2 月に地域包括支援センターから地域ケア会議への協力依頼があり、地域で活動している介護支援専門員、民生委員に対して「ケアマネジャーの仕事について」というテーマで説明を行いました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

実費負担なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

常に連絡が取れる体制を整え、夜間・日祝祭日を含め、24 時間対応を実施

《利用者実績》

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
119	118	119	120	117	115
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
120	121	118	112	112	116

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 送迎・食事・健康管理
- 入浴・排泄
- レクリエーション活動・生活相談

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分		2割負担
(要介護1)	704円	1,407円
(要介護2)	831円	1,662円
(要介護3)	963円	1,926円
(要介護4)	1,095円	2,190円
(要介護5)	1,227円	2,453円

《サービス提供体制強化加算（I）イ》 介護福祉士の割合が50%以上

1割負担分	20円	2割負担分	39円
-------	-----	-------	-----

《介護処遇改善費》

● 1割負担分		2割負担
(要介護1)	26円	52円
(要介護2)	33円	66円
(要介護3)	38円	76円
(要介護4)	43円	86円
(要介護5)	49円	98円

《入浴介助加算》

1割負担分	54円	2割負担分	108円
-------	-----	-------	------

- 食費負担 750円（おやつ代含む）

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 月～土 9:30～16:40（半角で入力 例9:00～15:00）
日 10:00～16:00

《職員体制》

管理者	1名（常勤職員兼務	1名）
生活相談員	3名（常勤職員兼務	3名）
介護職員	17名（常勤職員兼務	5名・非常勤職員兼務12名）
看護職員	4名（非常勤職員）	
機能訓練指導員	4名（看護職員兼務	4名）
運転業務員	4名	計25名

《事業報告》

一般通所介護の延利用者数は6,270人で前年実績6,555人に対し95.7%となりました。年度当初に計画をした行事は滞りなく実施され、季節行事への家族参加や地域ボランティアの協力も多くありました。屋外活動では中庭の菜園を活用し、ガーデニングボランティアの協力の下、さつま芋掘りを実施しました。予想以上の大きな芋が収穫でき、大変喜ばれました。収穫したさつま芋は、厨房にて調理して昼食時に提供しています。芋煮会は屋外で実施し、天候に恵まれほぼ全日、中庭で楽しむ事ができました。平成28年度より給食委託業者が変更となりました。入札時のプレゼンテーシ

ヨンで上げられたソフト食は食べやすい様子で、ご家族にも好評でした。

日々、ご利用者より意見を聴取し、また毎月の食事会議にてメニューや新たな取り組み（バイキングやセレクト食）を検討し、より良い食事提供に努めました。

冬季の帰り送迎は日没後になる為、送迎車のヘッドライト・ルームランプを高光度に交換。また、スライドドアステップに足元照明を追加し事故防止に努めました。

インフルエンザやノロウィルス等の感染症予防の為、大型加湿器を新たに設置しました。適正な湿度管理を行い、今季はご利用者に発症する事なくシーズンを乗り越える事が出来ました。

《利用者実績（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
549	550	525	519	509	488
10月	11月	12月	1月	2月	3月
533	525	505	493	499	575

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 送迎・食事・健康管理 ●入浴・排泄
- レクリエーション活動・生活相談

《基本サービス費》

- 1割負担分 2割負担
- (要支援1) 1,766円 3,531円
- (要支援2) 3,621円 7,241円

《サービス提供体制強化加算（I）イ》 介護福祉士の割合が50%以上

- 1割負担分 2割負担分
- (要支援1) 78円 155円
- (要支援2) 155円 309円

《介護処遇改善費》

- 1割負担分 2割負担
- (要支援1) 74円 148円
- (要支援2) 152円 303円

《入浴介助加算》

- 1割負担分 54円 2割負担分 108円
- 食費負担 750円（おやつ代含む）

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 10:00~16:00 (半角で入力 例 9:00~15:00)

《職員体制》

- 管理者 1名 (常勤職員兼務 1名)
- 生活相談員 3名 (常勤職員兼務 3名)
- 介護職員 17名 (常勤職員兼務 5名・非常勤職員兼務 12名)
- 看護職員 4名 (機能訓練指導員兼務 4名)
- 運転業務員 4名 計 25名

《事業報告》

介護予防通所介護（日常生活支援総合事業）の登録者数は若干増加し、延べ利用人数は1,341人で、前年実績1,285人に対し104.4%に増加しています。

平成29年1月にて、全登録者が日常生活支援総合事業へ移行しました。

日中活動では高い自立度を活かし、レクリエーションの補助や利用者間の交流等、ご協力いただきました。

《利用者実績（契約者数）》【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
20	19	20	20	20	18
10月	11月	12月	1月	2月	3月
18	20	18	18	20	22

平成28年度 地域ケアプラザ収支報告書

施設名: 平戸地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日
(単位: 千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護 ・ 第1号通所介護	生活支援体制 整備事業
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	17,228	23,974	151					
	介護保険収入				3,031	26,061	91,197		
	その他	15	0	0	3	861	2,927	0	5,789
	介護予防ケアマネジメント費								
	その他事業収益					830	1,204		5,789
	寄附金収益						20		
	サービス活動外収益	15			3	31	1,703		
収入合計(A)	17,243	23,974	151	3,034	26,922	94,124	0	5,789	
支出	人件費	11,117	23,165			23,596	69,660		5,560
	事務費	2,679	1,382			1,821	4,331		
	事業費	368	768	151		42	10,917		140
	管理費	5,761	1,735				19,439		
	その他					169	208		
	利用者負担軽減額						38		
	減価償却費					169	170		
支出合計(B)	19,925	27,050	151	0	25,628	104,555	0	5,700	
収支 (A) - (B)	-2,682	-3,076	0	3,034	1,294	-10,431	0	89	

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象者	自主事業決算額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康生活支援講習	地域住民	25,668		20,000		5,668	20,000
	20人						
	1000円						
健康長寿のための講演会	地域住民	34,500			32,400		2,100
	40人						
	なし						
カメラの基礎セミナー	地域住民	5,000					5,000
	10人						
	なし						
赤ちゃん交流会	地域住民	10,874	10,874			5,974	4,900
	なし						
かたつむり	地域住民	20,164	16,464	3,700			20,164
	100円/小人/年						
気軽なサロン	地域住民	121,801	15,001	106,800	11,136	110,665	
	300円/人						
ケアサポート祭	地域住民	118,894	118,894			117,490	1,404
	700名						
	なし						
こどもボランティア	地域住民	24,620	24,620			19,086	5,534
	なし						
チョコレート講座	地域住民	15,667	14,067	1,600	11,137	3,861	669
	200円/人						
夏休み工作教室	地域住民	6,170	6,170			1,620	4,550
	なし						
人形劇鑑賞会	地域住民	3,000	3,000				3,000
	なし						
平戸っ子	地域住民	13,337	7,737	5,600		10,994	2,343
	200円/人						
		399,695					

平成28年度 自主事業収支報告書

事業名	①主な対象者	自 主 事 業 決 算 額					
	②延べ参加人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
リズムであそぼ	地域住民	3,161	3,161			2,405	756
	なし						
人形劇鑑賞会	地域住民	4,670	4,670				4,670
	なし						
障がい児余暇支援活動 ぴゅあひらど	障がい児童	70,040	63,200	6,840		10,124	59,916
	3人						
	-						
あったまり場	精神障害者	89,300	89,300			31,399	57,901
	なし						
	なし						
ケアマネサロン	ケアマネジャー	18,499					18,499
	70						
	なし						
予防介護教室	地域住民	149,040	149,040			143,952	5,080
	209						
	なし						
高齢者住宅懇談会	入所住民	0					
	38						
	なし						
音楽鑑賞会	地域住民	0	0	0		0	0
	25						
	なし						
子育て応援セミナー ～乳幼児の事故予防と応急手当～ 赤十字幼児安全法短期講習	地域住民	0	0	0		0	0
	なし						
	なし						
		334,710					

平成28年度 自主事業報告書

横浜市平戸地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康生活支援講習	日本赤十字社 健康生活支援講習を実施。 高齢期を迎える前からの健康管理、高齢者の介護方法、地域の高齢者支援など幅広い内容の講習会。 3/10 日本赤十字社 健康生活支援講習 ～災害時高齢者生活支援講習～実施	2月3日 2月10日 2月24日 3月10日 (4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康長寿のための講演会	介護予防・認知症予防・閉じこもり予防の内容で講演会を開催。 健康長寿への情報提供と啓発を図る。	3月25日 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
カメラの基礎セミナー	カメラの使い方を学び、外出のきっかけとなることで、介護予防と趣味活動・社会交流につながるねらいでセミナーを開催。	3月31日 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン	年4回のケアマネサロンを通じ、地域のケアマネジャーの方々の交流の場となり、ケアマネジャー同士の情報交換が行えた。また、外からの講師をお呼びし、講演会を開催した事で、ケアマネジャーの質の向上に繋がられた。	6月22日 10月14日 1月14日 3月17日 (4回)

平成28年度 自主事業報告書

横浜市平戸地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
予防介護教室	全8回の介護予防教室を開催し、地域の住民の皆様に参加頂き、高齢者の健康寿命を延ばす為の取り組みを行いました。具体的には、ロコモ予防の為の健康教室（ハマトレ）、栄養改善、口腔ケア等に関する教室	6月30日 7月6日 7月13日 7月20日 10月12日 10月21日 11月11日 3月15日 (全8回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
高齢者住宅懇談会	入所者の皆様に介護予防や認知症予防などについての福祉情報を伝えられた。また、同じ住宅に住む入所者の方々の交流の機会となった。	5月18日 8月17日 8月19日 12月16日 12月21日 (全5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
平戸っこ	地域のボランティア・ケアプラザ職員が中心となって毎月2回、子育てサロンを開催している。夏は子ども用プール、冬はクリスマス会など、季節の行事を取り入れている。	第2・4木曜日 (年24回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
幼児のひろば「かたつむり」	平戸地区の養育者・乳幼児を対象に、絵本の読み聞かせや、手遊びなどを実施している。事業の実施にあたっては、平戸地区保健活動推進委員会の協力を頂いて開催している。	第3金曜日 (年12回)

平成28年度 自主事業報告書

横浜市平戸地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
赤ちゃんふれあい交流会	地域在住の小学校4年生～高校生を対象に、保育体験講座（1日）と乳幼児ふれあい交流（1日）合計2日間で実施をしている。乳幼児・養育者はケアプラザで募集・受付を行い、当日の進行は区保健師・助産師に依頼。	7月27日 7月29日 (2日間)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぴゅあひらど (仮称)	学齢期を対象に活動。買い物、電車の乗り方など、社会的マナーを習得する機会を意識して行っていく。幅広い年齢層のボランティアに協力を頂き、障がい理解を深める場としていく。	8月11日 11月13日 2月11日 (年間3回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
東俣野特別支援学校交流会 (仮称)	重症心身障害児の余暇支援活動として実施。屋内活動・屋外活動「流しそうめん」を行う。子育て支援ボランティア・障害余暇支援ボランティアの協力を得ながらの展開をしていく。	7月30日 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こどもボランティア	小・中学生を対象にしたボランティア育成事業。障がい・子育て・高齢などテーマを決めて活動をする。	6月25日 7月30日 10月1日 12月3日 2月4日 (5回)

平成28年度 自主事業報告書

横浜市平戸地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
気軽なサロン	日本舞踊や音楽など、毎月ごとに企画を考え、地域の高齢者を対象にしたサロンを実施。	第3土曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あったまり場	精神障害者の居場所作りを目的に、定期的を開催している。フリースペースとして解放し、当事者とボランティアがお互いに交流を深める場として事業を展開する。	第3金曜日 (年12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアサポート祭	地域活動団体の交流の場、ボランティアや当事者団体の活動の場を提供することを目的としたお祭り	5月22日 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リズムであそぼ	音楽に合わせて体を動かし、音の持つ楽しさを親子で共感する。	年間7回

平成28年度 自主事業報告書

横浜市平戸地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉教育	<p>【目的】高齢者、障がい者の理解を深めるとともにケアプラザについて広報を行います。</p> <p>【内容】平戸台小学校4年生・平戸小学校3年生・境木小学校3年生の総合学習の時間に協力し、高齢者について理解を深められる講座を開催します。①ケアプラザの説明、②高齢者疑似体験・車椅子体験（出前講座含）、③デイサービス見学・交流・発表を行います。</p>	年間21回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
人形劇鑑賞会	ケアプラザを身近な施設として利用していただくために、地域で活動されている団体へ依頼し、幅広い年齢層で交流を深める場を提供する。	(年2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
影絵鑑賞会	ケアプラザを身近な施設として利用していただくために、地域で活動されている団体へ依頼し、幅広い年齢層で交流を深める場を提供する。	2月4日 (年1回)

平成28年度 自主事業報告書

横浜市平戸地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み工作教室	影絵を行っている団体にご協力いただき、夏休み工作教室で「万華鏡」を製作する。	8月8日 (年1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
赤十字 幼児安全法 短期講習	こどもについて、こどもに起こりやすい事故の予防と手当について、乳幼児の一次救命処置（心肺蘇生、AEDを用いた電気ショック（除細動）、気道異物除去）、こどもの病気と看病のしかたについて、子育てにおける社会資源の活動について。 上記項目より、一部抜粋を選択し実施。	12月5日 (年1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
「ひらど通信」 ケアプラザだよ りの発行	ケアプラザ事業、地区社協・連合、地域活動状況について関係団体へ情報提供を行います。関係機関他、連合の協力により各世帯回覧を行ないます。	毎月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
チョコレート講座	地域の子ども達が学校の福祉教育の時にケアプラザに来館するが、その他に来る機会が少ない。 子ども達にケアプラザを身近に利用してもらいたい。 又、学校の違う子ども達がお菓子作りを通して、交流の場を図りたい。	1月29日 (年1回)

平成28年度 自主事業報告書

横浜市平戸地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽鑑賞会	女性混声合唱団をお招きして地域住民向けにホールを開放しました。	2月5日

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数